東京3女子大学に聞く 女子大学の魅力

100年以上にわたり数多くの“活躍する女性”を輩出してきた伝統ある女子大学ならではの魅力と、女子教育に特化した大学だからこそできる人材教育について、多角的な視点から解き明かしていきます。

女性のためにつくられた大学だからこそ、女性の可能性を最大限に引き出してくれる！

男女協働と言われる時代でも、女子大学の伝統は脈々と受け継がれています。
女性に特化した大学で学ぶメリットとは何でしょう？ 伝統ある東京3女子大学の学長に伺いました。
また、多くの受験生や保護者が不安を抱えている、コロナ禍における授業体制や学生たちの様子なども伺いました。

東京女子大学
茂里一紘 学長

日本女子大学
篠原聡子 学長

津田塾大学
髙橋裕子 学長

コロナ禍における授業の体制について教えてください。

茂里　昨年3月にオンライン授業プロジェクトチームを編成しました。学生用と教員用の遠隔授業準備のWebサイトを開設し、教員には講習会を2回開催。新入生には早々に説明書を送り、アドバイザーの教員や専攻オフィスから緊密な連絡を取りました。結果、1カ月余で同時双方向型とオンデマンド型、既存の学習管理システムを使用する高い水準の遠隔授業の体制が整いました。全体の約7割を占める双方向型により、教育の質を維持できました。後期は遠隔授業に加え、教育効果を見据えて対面でも行いました。

髙橋　これまでと同様に質の高い教育を提供していくためには、何が必要なのかを考えて対応にあたってきました。遠隔授業の導入にあたっては、学生にも教員にも慣れてもらうための試験運用期間を設けたことで、スムーズに授業を実施できました。パソコンや、Wi-Fiルータ、ヘッドセットといった機器を必要とする学生には、大学から貸し出すという形でサポートしました。後期については、遠隔授業を継続するとともに、本学でも少人数のセミナーなどは一部、対面授業を取り入れました。

篠原　遠隔授業導入にあたっては、パソコンがない場合は、大学から貸し出してサポートしています。本学では、双方向のリアルタイム授業のほか、オンデマンド授業や学修支援システムを活用した授業など、3タイプを組み合わせて多彩な遠隔授業を展開しています。昨年度の後期からは、少人数のゼミや実験・実習の授業などは、届け出制で対面授業を実施する体制を整えました。

在学生たちの様子はいかがですか？

髙橋　昨年は夏のセミナー合宿をオンラインで開催したり、商店街を盛り上げ地域に貢献しようと、千駄ヶ谷の盆踊りをオンラインで配信したり、活動が制限されている中でも、いろいろな工夫を凝らして創造的に学んでいる学生たちをとても頼もしく感じました。さまざまな学内の活動をオンラインで開催したら出席率が上がった、あるいは、急遽の告知でも集まりやすいため講演会などを頻繁に開催できるなど、オンラインならではのメリッ

どのような変化にも しなやかに対応し 自らキャリアを 構築する女性を育成

東京女子大学　茂里一紘 学長

トもあり、今後の大学の学びに上手に活用していきたいと考えています。

茂里　杉並区の小学校で英語を教えている本学学生の団体は、小学生が自宅でも楽しめる動画コンテンツを制作しました。教育委員会のサイトで公開され、とても喜ばれました。また、上級生がSNS上で新入生の相談にのる、オンラインで海外の学生と交流する、サークルの合同説明会を行うなど、こういう時なればこその活動を模索しつつ、人と繋がり、学びを深めることができました。

篠原　リアルなコミュニケーションが適わないからこそ、学生たちの新しい結びつきが生まれているという波及効果もあります。ある学科では、上級生がLINEのグループをつくって一年生の相談に応じたり、また、遠隔授業のアシスタントとして大学院生がサポートに入ることで、大学院生と学部生の新しいつながりが生まれたり、困難な状況を乗り切っていくために自分たちができることは何かと考えて学生同士がフォローし合う機運も生まれています。

茂里　本学では、授業サポートや資料づくりなどの業務をアルバイトとして学生に提供し経済的に支援しながら、教育充実への貢献の機会とする『TWCU SSプロジェクト』を立ち上げました。自立を目指し互いに助け合う本学SS精神の実践として学生に参加してもらいました。この取り組みは、2021年度も継続しています。

髙橋　3女子大学の歴史は、これまでもさまざまな困難を乗り越えてきた女性たちの歴史でもあります。本学のミッションステートメントの一つに「不安を、勇気に。逆境を、創造を灯す光に」という言葉があります。困難な時だからこそ、これを力に変えて乗り切っていきましょう、と強く呼びかけたいですね。

女子大学では、どんな女性を育成したいと考えていますか？

茂里　現在は多様性と変化、不確かさの時代です。本学は、多様な価値観を専門教育と共に横断的に学ぶことができるリベラル・アーツ教育で、広い視野、判断の軸を獲得し、どのような変化に対しても人と協働して社会の課題を解決し、変化を生み出すことができる知の体幹を備えた女性を育成したいと考えています。

また、女性の視点を重視した教育で女性の自立と自己肯定をサポートし、女性の可能性を効果的に引き出していけるのも女子大学の強みでしょう。

篠原　本学では、「信念徹底」「自発創生」「共同奉仕」を教育理念に掲げています。これは、ものごとを動かす力、創造する力、周囲を説得したり協力者を得るためのコミュニケーション力

卒業後の キャリアも支援し、 女性の一生をサポートする

日本女子大学　篠原聡子 学長

入試TOPICS

東京女子大学

■〒167-8585 東京都杉並区善福寺2-6-1　■広報課 TEL 03-5382-6476

昨年度新設3種類を含めた多様な入学者選抜

昨年度新設の大学入学共通テスト5科目型、3月期（国公立併願型）、英語Speaking Test利用型を含め7つの一般選抜、更に総合型選抜として知のかけはし入学試験を実施します。今年度の一般選抜に大きな変更はありません。多様な入学者選抜の中から、ご自分の個性や強みを活かすことができる入試を見つけてください。

日本女子大学

■〒112-8681 東京都

を表しています。変化の激しい時代の中、どんな場面にあっても主体的にものごとにあたり、知的実践力を身につけた、創造的に解決していける女性を育成したいと考えています。

髙橋　どんな困難にぶつかっても、自分自身の生き方をリードしていけるタフな女性を育てたいと思っています。昨年は対面のオープンキャンパスがかないませんでしたが、女子大学の魅力を知っていただくために受験生や保護者の皆さんにぜひ、ご覧いただきたいのが、本学の120周年記念特設サイトにある「120通りの私たちの生き方」です。ここには、さまざまな道を切り開いてきた120人の卒業生たちが紹介されています。本学に限らず、伝統ある3女子大学には、未来を切り開いてきた女性たちの〈長い列〉が脈々と続いています。そうした先駆者たちが女性たちをエンパワーしてくれるのが女子大学です。

女性が主役の女子大学で学ぶことで、自分の人生をリードできるようになる

津田塾大学　髙橋裕子 学長

3大学それぞれの特色ある取り組みを教えてください。

篠原　日本女子大学は、今年創立120周年を迎えました。これを機に、西生田キャンパスにある人間社会学部を移転し、4学部すべてを目白キャンパスに統合しました。ワンキャンパス体制が完成することで、文理が融合したより充実した学びを実現していきます。また本学では、通信教育やリカレント教育などを通して、卒業後のキャリアもサポートしています。学び直したいというタイミングでいつでも大学に戻ってこられる、人生100年時代のホームとなりえる大学でありたいと思っています。

茂里　本学は2018年に創立100周年を迎え、次の100年に向け歩み出しています。国際性、女性の視点、実践的な学びを重視した新しい本学のリベラル・アーツ教育は、これからリーダーとなる女性に必要な多元的な視点を授け、「責任ある決断」をするための準備となる教育です。女性の生涯にわたるキャリア構築を支援する大学でありたいと考えています。

髙橋　本学は、昨年120周年を迎えました。自立して社会に貢献できる女性を輩出してきた歴史をもとに、新しい時代に求められる女性のリーダーシップ像を研究する「インクルーシブ・リーダーシップ」の研究拠点が立ち上がっています。多様性を社会に活かしていくダイバーシティの時代に、あらゆる人を包摂できるような広い視野をもった新しいリーダーシップ像を多角的に研究し、本学らしい成果を打ち出したいと考えています。

文京区目白台2-8-1 ■入学課 TEL 03-5981-3786

総合型選抜の実施学科が全学部・学科に拡充

多面的な力を測り「何が学びたいか」など、本学での学ぶ意欲が重視される「総合型選抜」では、実施学科に現代社会学科と心理学科が加わり、全学部全学科で実施します。1次選抜では志望理由や調査書等の書類の提出を課し、その合格者に2次選抜で小論文や口述試験など多様な選抜を行います。

津田塾大学

■〒187-8577 東京都小平市津田町2-1-1 ■企画広報課 TEL 042-342-5113

一般選抜は3方式。最終出願は3月8日まで！

津田塾大学の一般選抜は次の3方式です。大学独自入試（記述式）のA方式（全学部）、大学入学共通テストと個別学力試験を組み合わせたB方式（学芸学部）、大学入学共通テストのみで選考するC方式（全学部対象の前期型、英語英文学科と総合政策学科対象の後期型）。